

(様式3)

事業所名 グループホームまめじま

ユニット名 梅棟・松棟

作成日: 令和 4年 12月 13日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍により、気軽な外出も難しい状況になり、今までのホームの過ごし方が出来ない部分が発生し、ホームの生活様式も大きく変化し、それが長期化し、先がなかなか見えない状態で、利用者にストレスがかかっている。	コロナ禍により、利用者にとっての自由が制約されてしまっているため、その中でストレスがかからず、穏やかに過ごしていける為のホームでの「新たな生活の送り方」を形成していく必要がある。	人の多くいるところは極力避け、もし行く場合は感染対策等、細心の注意を払う。比較的安全に外出気分を味わえるよう、ドライブの頻度を増やし、「万が一の(コロナウイルスの)感染を防ぎ」つつ、「安全に外出・(他者との)関わりを行える」この2点の両立を目指して対応していく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月